

口蓋裂言語検査講習会

～口蓋裂言語検査(言語臨床用)を使いこなす～

口蓋裂言語の臨床では、鼻咽腔閉鎖機能と構音機能を正しく評価することが必要です。今回の講習会では、口蓋裂言語検査(言語臨床用)の具体的な実施手順、開鼻声の評価、口蓋裂症例に出現しやすい構音障害の特徴などについて解説いたします。また、開鼻声や呼気鼻漏出による子音の歪みの評価の演習も行う予定です。

検査法の使用経験、口蓋裂言語の臨床経験、職種は問いません。検査法をお持ちでない方もご参加いただけます。この機会に、口蓋裂言語の評価について振り返ってみませんか。

たくさんの方のご参加をお待ちいたしております。

日時：5月15日(日) 14:10～16:00

場所：学術講演会 B会場(千葉県文化会館)

講師：木村 智江氏

昭和大学

日本コミュニケーション障害学会 口蓋裂言語検査ワーキングチーム

事前参加申込み：不要(直接会場にお越し下さい)

参加費：学術講演会参加者無料

(学術講演会参加費：会員10,000円 非会員11,000円)

お問い合わせ：日本コミュニケーション障害学会

口蓋裂言語検査ワーキングチーム

jacd.taikai42@gmail.com (学術講演会 事務局)

こんな方にオススメです！

- ・口蓋裂のお子さんにどのような評価をすればよいのか知りたい
- ・口蓋裂言語検査がどのような検査なのか知りたい
- ・開鼻声の聴き取り、開鼻声の程度の判定が苦手…
- ・口蓋裂言語検査は持っているけれど、DVDを見ただけでは使いこなせない…
- ・口蓋裂言語検査を使っているけれど、もう一度知識の整理をしたい



『口蓋裂言語検査(言語臨床用)DVD付』

編集：日本コミュニケーション障害学会 口蓋裂言語委員会

発行：日本コミュニケーション障害学会

発売元：インテルナ出版

本体価格：¥27,000(税別)

製品構成：

1. 検査実施手引き
2. DVD [1] 鼻咽腔閉鎖機能検査編 [2] 構音障害編
3. 記録用紙(10名分10枚) 検査用紙(30回分90枚)